

令和5年度 墨田区立桜堤中学校 学校だより <6月号>

NEW EDUCATION AND TRADITION

スローガン：墨田にある勢いのある中学校



教育目標 確かな知性
豊かな感性
健全な心身

発行日：令和5年6月7日(水)
発行者：校長 吉岡 大司

生徒の成長には、「頑張り通す力」や「役割を持たせること」が必要

校長 吉岡 大司

今年の梅雨入りは、例年より早まる6月になる予報です。ところで、梅雨の風物詩というと、カエル、カタツムリなどがあります。私は、ある休日の朝、花壇で一匹のカタツムリを発見しました。その歩みは、とてもゆっくりで、虫が苦手な私でも興味もってしばらく観察できました。午後になると、そのカタツムリが近くにある紫陽花の葉っぱに隠れながらもゆっくりと天に向かって上がっていました。この一瞬に「一步、また一步と、歩みが、どんなに小さくても、短くても、目標を決めたら、最後まで諦めてはいけないよ」とカタツムリが教えてくれているような気がします。GW明けに、コロナウイルス感染症が5類と変わったこの瞬間に、皆さんだったらこのカタツムリの姿から何を感じとりますか。

私は、校長として、生徒の成長には、「頑張り通す力」や「役割を持たせること」が欠かせないと思います。「つまずき」や「失敗」があっても、「最後までさせる」ことが本人への大きな「喜び」と「自信」になります。また、「役割を持たせる」ことで、責任感とともに、自ら主体的に動き、自分なりに工夫していく力が高まります。そのとき、周りの大人は、手や口を出し過ぎず、教えるべきことを教えたら「見守る」、そして、その上で大いに認めていくことが大切だと考えています。

さて、全校朝礼では、6月は、ドラえもんに出てくるのび太くんが一番苦手としている月で、祝日が一日もなく、土日だけが休みの1週間が、夏休み前の海の日まで続くこと。しかし、中間考査もあるので、毎日、しっかりと勉強をすることができる6月とすること。そして、今、テレビで人気の千鳥やかまいたちなどの芸人さん達のネタ帳やスポーツ選手の練習ノート、東大生のノートなどを紹介し、生徒達の夏休みまでの目標として「ノートをきれいに書く」ことを頑張ってもらいたい。できれば、世界で一つしかない自分だけのノートをつくってほしいと伝えました。

私は、学びや基礎学力の定着が一つのオリジナルノートから始まると考えています。

結びに、過日、開校10周年記念(第11回)運動会を実行委員や3年生達が中心となって、小雨が降る中、成功で終わることができました。これは、地域や保護者の皆さんが傘をさしながらも、最後まで見守り、そして、生徒達への熱い声援をさせていただいたおかげです。あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。また、3年生の最大イベントである修学旅行では都内中学校初の北海道の最北端である知床や網走刑務所、北方領土館へ、往復、飛行機で行ってまいりました。しかし、東京より暑い3日間となり、途中で体調を崩す生徒もいましたが、無事学校まで帰校でき、生徒達にとっては最高の思い出づくりになったと思います。また、1年生の中学校初めての野外体験活動宿泊学習では、初日の快晴の中、雪が少し残る雲の上の富士山をみながら、5合目

からのハイキングは絶景でした。そして、次の日は、台風2号の影響がありましたが、飯盒炊飯では、釜戸にうまく火がつかなかったり、野菜になかなか火が通らなかったりと難しさもありましたが、みんなで協力して、楽しく調理できました。大雨の中、自然の中で食べるカレーライスは、生徒達にとって格別だったことでしょう。

宿泊学習では、同級生と共に生活する中で、新たな発見と学習があります。生徒総会で「自分のことしかしない人」ではなく、「周りを思いやれる人」、そして「とても頼りになる人」を目指してほしいとお願いしました。この成長のチャンスに、勇気と頑張りど度胸で、「バージョンアップした新しい自分づくり」に挑戦してほしいと思います。一つひとつの行事が終わったとき、心が一回りも成長し、頼りにされる生徒が増えていくことを楽しみにしています。



3年生修学旅行 ビジターセンターにて
いろいろな動物のはく製に興味津々



1年生野外体験 富士山五合目ハイキング
歩き始めると晴れてきました

6月の主な予定

1日(木)~2日(金) 野外体験(1年)

5日(月) 社会コンテスト

14日(水)~15日(木) 中間考査

17日(土) 土曜授業

28日(水) 体カテスト・

区中研一斉研究授業

7月の主な予定

10日(月) すみだいじめ防止の日・
国語コンテスト

11日(火)~13日(木) 職場体験
(2年生)

18日(火) 薬物乱用防止教室

21日(金) 夏季休業始

三者面談始(~28日(金)まで)